

宮城県巨理町とは

巨理町(わたりちょう)は、宮城県の南東部、福島県にほど近い阿武隈川の河口に位置します。人口34,832人、11,343世帯(4月30日現在)、面積は73.21km²(下野市とほぼ同じ)で南北10km、東西7kmの縦長な形をしており、中央部の水田地帯を住宅地が取り囲む緑豊かな田園都市です。また、いちごの名産地であり、東北でも有数の生産量を誇っています。



巨理町の被害状況

- 死亡者数 255人
- 行方不明 7人
- 負傷者数 44人

- 火災件数 2件
- 家屋の被害状況

全壊	2,359棟
大規模半壊	242棟
半壊	658棟
一部損壊	820棟
合計	4,079棟

- 浸水面積 約35km²(巨理町の47.8%)
- 農地被害面積 2,265ha(巨理町水田面積2,749ha)

水産関係の被害状況

漁協事務所、製氷工場、漁船給油所など漁業関連施設が壊滅的な被害を受けました。荒浜漁港に係留されている漁船84艘のうち82艘が流されました。



市内放射線量

◆6月21日(火)～7月19日(火)測定結果

場 所	国分寺庁舎	南河内庁舎	石橋庁舎
測定日と最大値	7月19日(火) 0.10	7月1日(金) 0.11	7月7日(木) 0.12
測定日と最小値	7月16日(土) 0.08	7月15日(金) 0.09	7月19日(火) 0.09

〈参考〉県の7月19日の測定結果
0.13マイクロシーベルト/時
(保健環境センター(宇都宮市)の地上50cm地点)

水道水放射性物質

◆7月の水道水の放射性物質の検査結果表

採水日	採水場所	単位: Bq/kg		
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
11日	南河内第1配水場	不検出	不検出	不検出
	石橋第1配水場	不検出	不検出	不検出
	国分寺第1配水場	不検出	不検出	不検出
4日	南河内第2配水場	不検出	不検出	不検出
	石橋第2配水場	不検出	不検出	不検出
	国分寺第2配水場	不検出	不検出	不検出

「庁舎建設基本計画」を策定しました

市では、「庁舎建設基本構想」を基本理念として、庁舎整備にあたっての基本的なコンセプトやそれを実現するための方策について検討を重ね、市民・来庁者アンケート調査、パブリックコメント及び市民説明会により市民の皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望を踏まえ、新庁舎のありかたについての基本的な事項を整理した「下野市庁舎建設基本計画」を策定しました。

●市民説明会を開催しました●

5月22日(日)・23日(月)に保健福祉センター1階の市民説明会を開催しました。

この説明会では、基本構想で掲げた基本理念、必要な機能や規模などを実現するため、新庁舎建設にあたっての課題や整備方針をまとめた基本計画(案)の概要について、市民の皆様にご参加いただきました皆様からの貴重なご意見、ありがとうございました。

なお、基本計画の概要については広報「しもつけ」5月号に掲載した内容と同様ですので、そちらをご覧ください。

パブリックコメント実施結果

- 意見の募集期間 5月10日(火)～6月10日(金)
- 意見の応募者及び件数 応募者数及び件数 2人、7件

● 問い合わせ先

庁舎建設準備室
☎(40)5568